

令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「国立血液研究センター医療機材整備計画」 贈与契約署名式の実施

令和4年1月27日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「国立血液研究センター医療機材整備計画」（供与限度額：92,772米ドル（10,019,376円））贈与契約署名式が、アルメニア保健省において開催されました。本式典では、福島正則在アルメニア日本国大使とサンヴェル・ダニエリャン「国立血液研究センター」院長との間で贈与契約への署名が行われ、アナヒト・アヴァネシヤン保健大臣及びアルメン・メルコニャン・アルメニア保健省国際局長等が同席しました。

本計画は、エレバン市にある国立血液研究センターに医療機材を整備することで、血液癌検査の体制強化を図り、もってアルメニアにおける医療水準の向上に寄与することを目的としています。これにより、年間約400人の新規血液癌患者等が裨益します。



アヴァネシヤン保健大臣のスピーチ



福島大使のスピーチ



贈与契約に署名する
福島大使とダニエリャン院長



握手を交わす
福島大使とダニエリャン院長